

あきやま子どもクリニックニュース2018年6月号



4～6月は学会シーズンです。私は今月、日本小児保健協会、日本小児科医会に出席します。その間、クリニックを留守にしますが、よろしくお願ひ致します。学会では子どもの疾患について新しい知識や、今後の小児医療や保健の方向性について学びます。日々の子どもたちに診療で還元していきたいと思ひます。

院長より

「パパは元気？」



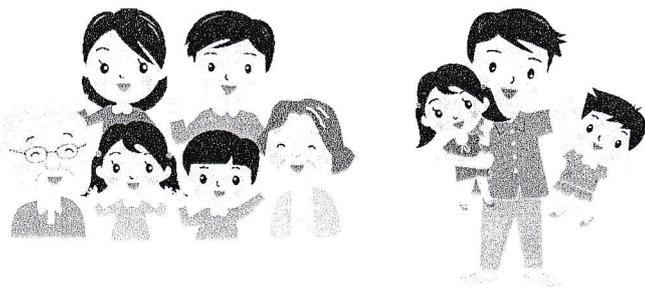
ある調査で、お母さんの育児の協力者はお父さんが最も多く、ついで母方の実母になっていました。確かに、以前にもましてお父さんがお子さんと一緒に受診されることが多くなってきました。

お母さんの協力者であるお父さんが調子を崩すと、お母さんも家族も大変になることでしょう。

ただ、お父さんだって鉄人ではありません。風邪もひくでしょうし、また精神的にも落ち込むことがあるかもしれません。そんなとき、お父さんたちはどのようにして自分の体調を整えているのでしょうか。

お母さんの穏やかな生活のために、お父さんの心身の健康にも目をむけたいものです。

また、子ども達の穏やかな生活のためには、大人が仲良く過ごし、心身ともに健康であることが必要であることは言うまでもありません。



病児保育室便り

今月は、お子さんのかわいいエピソードを紹介します。

ある日、小学1年生の男の子と、1歳9か月の女の子が一緒になりました。女の子にはお姉さんがいるので、大きいお兄さんが気に入り、近くに行き遊んでいました。男の子が絵本を読み始めると、横に座り、女の子も絵本を読み始めました。男の子も嫌がることもなく、優しく見守っていました。その後ろ姿が、とてもかわいらしく、微笑ましい一場面でした。

(文責 千葉美香)

最近の流行っている病気

乳幼児には、結膜炎を併発するアデノウイルス感染が、学童には咳がひどいマイコプラズマ感染、溶連菌感染症が流行中です。感染性胃腸炎も流行しています。乳児には突発性発疹症、水痘がみられています。

訪問看護ステーション

今の訪問の子どもたちは、在宅で落ち着いて生活ができています。退院してきて何年か経ち、その子どもたちらしく成長してきています。なので、私も訪問に行くことと安心してしまい、ゆっくりとした気持ちで関わらせてもらうことが多いです。子どもたちも私が訪問することは認識はしてくれているようで、あっ、今日はこの看護師さんね、みたいな表情をしてくれます。その表情を見て、嬉しくなりながら今日も訪問させてもらいます！

(文責 梅田可愛)



今月の代診と休診

1日(金)	午後診療	宗像先生
6日(水)	午前・午後	宗像先生
7日(木)	午後診療	宗像先生
13日(水)	午後診療	宗像先生
14日(木)	早朝診療 午後診療	那須先生 宗像先生
15日(金)	早朝・午前・午後	宗像先生
16日(土)	早朝・午前	西堀先生
21日(木)	午後診療	宗像先生
22日(金)	早朝・午前・午後	宗像先生
23日(土)	早朝・午前	西堀先生
28日(木)	早朝診療	那須先生
29日(金)	午後診療	宗像先生

木曜日の午前診療は那須先生です